

令和2年度有明地域事業部第1回研修会(報告)

主催 (公社) 熊本県栄養士会 有明地域事業部

日時 令和2年 9月26日(土) 14:00~16:00

会場名 玉名市民会館 1階 第1会議室

◇『今さら聞けない、介護保険、地域支援事業とは？』

～ 地域ケア会議に行く前の基礎講座 ～

講師：有明成仁病院 理学療法士 北尾 昌平 氏

有明成仁病院で理学療法士をされている北尾先生のご講演いただきました。まずは、地域ケア会議ができた背景を説明していただきました。日本は明治維新(1868年)頃から2000年にかけて急激に人口が増大していますが、2000年～2100年の100年間で人口が急激に減っていくと予想されています。高齢者の割合が増えると医療費、介護費の上昇が考えられ、介護保険だけでは高齢者の生活すべてを支え切ることとは困難になってくることから「地域包括ケアシステム」が必要となります。地域包括ケアシステムとは「人と人とのつながり作り(ネットワーク)」を意味しています。さらに、「地域ケア会議」は、地域包括ケアシステムを実践するための方法の1つです。多職種で事例検討を行うことで、地域のネットワーク構築を推進することと、地域課題を把握し政策形成へつなげることを目的としています。

さらに、地域ケア会議での助言のポイントも事例を通して実習させていただきました。対象者の過去の生活があつて→原因があつて→今の状態があつて→今後将来どうなるか。過去の生活を見ることで今後対象者がどうなっていくかが見える。ということを教えていただき、「具体的でとても分かりやすかった」と多くの参加者の声がアンケート結果にも表れていました。

地域ケア会議での助言のポイントを活かして、地域ケア会議に出席したときは、具体的な助言を心掛けていきたいと思えます。

今回は、新型コロナウイルス感染症対策を実施して、総勢26名の出席でした。

ご講演頂きました北尾先生、誠にありがとうございました。



【研修会の様子】